

下呂更生保護
サポートセンター
だより

第 69 号

〒509-2517 下呂市萩原町萩原 1359 番地 1
TEL/FAX 0576-20-4216
E-mail gerohogoshikai@ccn.aitai.ne.jp

静岡刑務所 視察

高井範和

下呂保護司会と更生保護女性の会との合同視察研修会に参加しました。視察先の静岡刑務所で、私は初めて刑務所に入りました。

一番驚いたことは刑務官の歩くスピードの速いことで、汗が出て、息が切れました。施設の隅々まで見学して感じたことは整然としていること。

刑務所内での生活について、休日があること、入浴時の時間、水の使用量が決められ入浴は基本的に週 3 日、運動会などの行事があることなど見識が広まりました。

残念だったことは、たまたま当日の午前中に運動会があり、午後は休養時間ということで受刑者の普段の様子を目にすることができなかったこと。随分、雰囲気が変わるのかなと思いました。

その他、更生保護女性の会の方とも交流を深められ、充実した 2 日間でした。家に帰って体重計に乗ると、なんと 2 キロ増量。刑務官の様に歩かなければ。研修委員会の皆さん、ありがとうございました。



「静岡刑務所」合同視察研修旅行

10 月 3・4 日

～会員の感想あれこれ～

初めて刑務所という所の内部を見学しました。綺麗に整理整頓されている作業場には感銘しましたが、生活する部屋の狭さには驚きました。

何しろ自分は絶対入りたくないと思ったのと刑務所での生活実態をもっと広く知られる事で犯罪が減るのではと単純に感じました。



拘禁刑の創設により刑務所の負担は大きくなるでしょうけど再犯防止に期待したい。呼び捨てしないなど刑務所員の態度は「言葉から」という話が強く心に響いた。

拘禁刑について説明等ございまして、まだ手探り状態であるようなことを言っておられました。その制度について我々がどうこう言う立場ではございませんが効果が出るのはまだかなり先のお話かなと思いました。



改正刑法が施行されて始めて、今までは懲らしめを目的として指導から、立ち直りのへの支援へと、また今後きめ細かな対応が必要となり、益々マンパ

ワー不足が、心配になりました。刑務所より出所時に引受人がない方が 12%もこの方々は何処に？

今年 6 月に拘禁刑に変わって受刑者の特性に合わせた刑務作業などの更生プログラムになったことを知る事が出来ました。運動会の後のお休みで実際の作業現場は見えませんが、どの工場も整理整頓がされていて管理がすごいなと思いました。運動会とかお楽しみもあることが分かって良かったです。

更生保護女性の会の皆さまからも、 感想をお寄せいただきました！

視察訪問の日が、運動会ということで昼食メニューがパン、清涼飲料水など外で食べれそうな献立で、配慮している印象をうけました。また、塀も低い感じがして、近隣の住民の二階からはよく見えるのが、閉鎖された空間のイメージをやわらげていると感じました。清潔に整えられたお風呂で心身共に汚れを落とし、社会に復帰されることを祈るばかりです。貴重な研修を体験させて頂き、有り難うございました。

今まで色んなところへ研修連れて行って頂いておりますが施設内に受刑者の方がお見えにならなかったこともありなんか今までにない緊張感がありませんでした。被害者の方々には本当に辛い苦しみと悲しみ先行きが見ないくらい途方に暮れる毎日、加害者の中にも憎んで憎んで耐えきれないほど苦しんで罪を犯す方もいれば、なんの罪もない方を簡単に殺すと言う罪の深さを考えず罪を犯す人、人の命をなんて考えているんだろうと思うと耐えきれない思いになります。

更生するために保護司さん達が一生懸命影の力になっておられる事はすごいなぁと思います。そしてご一緒に研修へ参加させて頂いていることに感謝致しております。勉強になりました有難う御座いました。

研修緊張して行っただけで受刑者の方に会わずに済んだからホッとしました。刑務所って場所に入っている人がどの様に感じて生活しているのか分からないけど快適な環境作りをされているし名前も“さん付け”で呼んだりしているとの事 色々配慮されて変わって来ているんだろうと思いました。刑務所に入らなければならない様な事にならない生活をしたいと強く感じて帰りました。

受刑者の方とは接することがなかったですが、作業所や部屋やお風呂まで見ることができて刑務所での様子が少しわかったような気持ちになりました。職員の方の毎日の緊張感や指導の大変さが伝わってきました。お風呂場の椅子や桶がきっちり並べてあったり、下駄箱の靴が全員揃えてあったりして、しっかりとした生活を送ってみえるんなぁと実感しました。でも、運動会が開催されていて少しホッとしました。「受刑者さんとは敬語で話す」と言われた事は少し驚きましたが、今の時代だからこそその配慮ですね。罪をおかして刑務所に入らなくてはいけない人が減ることを望みます。

刑務所内は廊下も広く、工場や作業場は整理整頓が行き届き、かといって重苦しさを感じない、どこかの民間作業場かと勘違いしそうでした。色々な面で、受刑者の生活環境改善には常に配慮されていることですが、あの大部屋で多いときで 7～8 人が同室というのには少々驚きました。刑期を終え、釈放後、自立した社会生活を営んでほしいとの願いを込めて、個々

11月予定表（サポートセンター当番）

月	日	曜日	行 事 名	午前(9:00～12:00)		午後(12:00～15:00)	
11	1	土					
	2	日					
	3	月	文化の日				
	4	火					
	5	水		高井範和	高橋典子	都築保彦	山中麦子
	6	木					
	7	金	監査会10：00～ 執行部会11：00～	永田光由	山中麦子	大江真人	山中麦子
	8	土					
	9	日					
	10	月		永田光由	山中麦子	高井範和	山中麦子
	11	火					
	12	水		都築保彦	山中麦子	高井範和	山中麦子
	13	木	顕彰式典(羽島市)				
	14	金	薬物乱用防止研修会 13:10～ 萩小	都築保彦 永田光由	可児正充 柏木寛隆		
	15	土					
	16	日					
	17	月	岐阜県再犯防止推進セ ミナー（オンライン会 議）	大江真人	山中麦子	永田光由高 橋典子	山中麦子
	18	火					
	19	水		高橋典子		高井範和	
	20	木					
	21	金		高橋典子	山中麦子	垣内新子	山中麦子
	23	日	勤労感謝の日				
	24	月	振替休日				
	25	火					
	26	水		高井範和	山中麦子	高井範和	山中麦子
	27	木					
	29	土					
	30	日					

11月13日（木） 顕彰式典＜羽島＞

* 下呂市からは10名の皆さんが表彰されます。

14日（金） 薬物乱用防止研修会

* 萩原小学校にて“薬物乱用防止出前教室”を参観します。